

# 仙白園プロジェクト

No. 104



ハクチャー

「仙白園プロジェクト・人」は、若者を中心に、仙台白菜などを畑で育てる活動から発展して、様々な人たちと交流しながら、参加者の活動を社会・地域につなげることを目指しています。

令和4年度の「仙白園プロジェクト・人」が始動しました。「with コロナ」の時代が依然として続いているようですが、1年前は「まん防」適用のため活動すらできませんでした。それに比べると、少しずつ明るい方向に向かっているのではないのでしょうか。

さて、今年度1回目(4/23)の活動では、コロナ対策を施した上で、「じゃがいも・二十日大根3種・サラダ小松菜・絹さや」の植え付けを行いました。それに先立ち、職員で「草取り・耕運・畝立て」も行いました。土を耕してみるとビックリ！丸々と肥えた「みみず」がたくさん！！仙白園が代々大切に受け継がれ、豊かな土壌が育っていることを実感した瞬間でした。

当日の植え付けでは、職員を含め11名が参加。今にも雨が降りそうな曇天となりましたが、効率良く作業を進めることができました。そして、集合写真は種取り用に育てている満開の白菜の花を前にパシャリ。桜も素敵ですが、白菜の花もなかなかの見ごたえです。



畑作業終了後は今後の活動について話し合いを行いました。「作った野菜を『子ども食堂』に届けたい」、「届けるだけではなく、子ども食堂の利用者と一緒に野菜を育てたい」、「沿岸地域のビーチクリーンに参加したい」、「市街地の魅力も味わいたい」など、若者から様々なアイデアが出されました。

まだ若者の参加者が少ないことが課題ではありますが、少しずつ仲間を増やし、魅力的で学びの多い活動を展開できればと考えています。今年度も活動の参加や支援のほど、よろしく願いいたします。

若林区中央市民センター 286-1901(担当:青沼)